

星峯西校区社会福祉協議会会報

第49号

令和4年1月24日  
発行・編集 広報部  
鹿児島市星ヶ峯  
4丁目9-1  
西校区公民館1階  
電話 265-6877

せせらぎ

合い言葉は  
「わたしのまち  
あなたのまち  
みんなのまち星ヶ峯」

「日常の新春を求めて」

星峯西校区の皆様、ご家族お揃いで夢と希望に輝く初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、一昨年から2年連続で新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、主要行事が中止となり校区の皆様並びに校区社会福祉協議会委員の方には、ご迷惑をおかけしました。それぞれの立場でお力添えを頂きましたことに心よりお礼申し上げます。今年度も残すところ2ヶ月あまりですが、新しい生活様式を踏まえながら、よりよい福祉の町づくりを推進するため事業の展開を図っていきますので、これまで以上のご理解ご協力を頂ければ幸いです。

昨年はコロナ禍の厳しい中、沢山のボランティアによる協力でオリンピックやパラリンピックが開催され、多くの国民がトップアスリートの技に見入り、身体的精神的強さに感動や勇気を貰えたことと思います。自然がなす事に人は微力な存在ですが、みんなで助け合い共存していくという事が大切なかもしれないと思うことでした。

また本年は、中国の北京で冬季オリンピック・パラリンピックも開催される予定となっています。日本の選手が活躍することを祈りつつ、スポーツを通じ世界の人々が心を一つにして、争いや災害の無い年となれば良いと思います。

新年度の校区社協活動は、昨年までの経験を基に老若男女が知恵を出し合い、緩やかな関わりを保ちつつ各種行事に取組み、2年前の日常よりさらに楽しく豊かな日常を創っていければと思っております。人と人の繋がりは普遍ですから、互いに思いやりと笑顔を絶やさず寛容な生きかたをしましょう。

皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。



星峯西校区社会福祉協議会  
会長 佛淵 孝幸



園芸教室に参加して

十二月十二日(日)西小体育館にて、星峯西校区社協と星峯西校区コミュニティ協議会共催の園芸教室が開かれました。

福永敏さんを講師にお迎えして十六名の方が参加され、中には小学生の娘さんと一緒に親子もいました。

福永さんから寄せ植えの花の名前や特性、また水やりで注意すべき点、肥料のやり方などの説明がありました。

ピオラ、アリッサム、ジュリアン、パンジー、シロタエギク、ガーデンシクラメン、葉ボタン、ノースポール、ゴールドクレストの九種類の苗を各自がひと通り選び、大きな鉢いっぱいの豪華な寄せ植えができました。

材料は同じ苗を使っても、花の色や鉢の中での配置でそれぞれ特徴あつて、工夫のあとがみえる作品に仕上がっていました。

初めての参加でしたが、楽しい時間を過ごさせていただきまし



お正月に  
向けてい  
い飾りに  
なりそう  
です。  
参加者より

交通安全グラウンドゴルフ大会(11/16)



快晴に恵まれて第九公園に集まったかくしゃくとした方達の合言葉は(右見て左見てもう一度右)人も車も交通安全。



星ヶ峯地域各団体の動き

地域の方々も利用者の方々と共に絵画や写真などを展示され交流をはかれました。

「せいざ橋フェスタふれあい作品交流展」  
ふれあい館にて(11/26～12/5)



「さくらまつり」のお知らせ

日時：令和4年4月3日(日)正午  
場所：黒ぢよか公園(通称 茶釜公園)

※雨天中止、新型コロナウイルス感染拡大防止を配慮しながら！



トカラ列島の悪石島では、地震が頻発し住民の方々には島外へ一時避難されたと聞きました。年末年始の慌ただしい中、不安は尽きないことでしょうか。自然災害は待ったなし、いつどこで起きるかわかりません。個人で出来る備えを怠らないようにしていきましょう。

編集後記

「バス停にベンチ」  
切実な願い実る



これからの地域の皆さままからの要望やご意見に耳を傾け「安心して住みやすい町づくり」に取り組んでまいります。

「バス停に椅子(ベンチ)がほしい」「椅子(ベンチ)があるととても助かるのになあ」と地域の多くの方々から、このような切実な声が寄せられて早速、西校区コミュニティ協議会と西校区社会福祉協議会の役員で、バス停の様子を見て回りました。  
善意で寄せられていた様々な椅子は、安全性の観点から撤去されている所が見受けられました。  
高齢化が進んでいる星ヶ峯で、バスを待つ高齢者の方や障害者の方、また小さな子どもさんの為には、ベンチがあると無しとではバス利用環境が大きく違ってくることを実感しました。  
また、暮らしやすく外出しやすい環境は、高齢者の介護予防や引きこもり予防の観点からも「住みやすい星ヶ峯」を目指して、基盤の整備が必要と考えさせられました。  
まずはベンチの設置が可能な場所から行政の許可を取りました。星ヶ峯四丁目のバス停と、星ヶ峯第九公園前のバス停はいずれも市中心部行き方向のみの設置になりました。



# あの人、この人、どんな人!

## 「星ヶ峯への思い」

「星ヶ峯ってロマンチックで素敵な名前ですね。名前の由来は、何ですか。」  
「造成前の元集落こあざの小学みたいなですよ。」

昭和 55 年 9 月に建売住宅の分譲申し込み書類をもらいに行った際の、私と係の方との会話です。そして、56 年 3 月末から星ヶ峯の住民になりました。

「小学の星ヶ峯はどこだろう」と気になりながら、調べる機会も手段もなく 4 年間星ヶ峯に居住後、市外へ転勤となりその後、管理職として県下各地を転々と勤務しました。定年退職で 19 年振りに星ヶ峯に帰ってきました。

平成 21 年に「星ヶ峯西小放課後子ども教室」の開設時、スタッフとして従事しました。子ども達に『星ヶ峯を知り、好きになって欲しい』という思いから、放課後子ども教室の活動で星ヶ峯の歴史を学習することにしました。団地造成に関わった方から資料をいただき、団地周辺の集落住民に聞き込みをして、私の記憶も加えて「星ヶ峯のれきし」という資料集を作成しました。

これまでずっと気になっていた小学「星ヶ峯」も一丁目の北東部にあったことが判明しました。この活動や資料集が縁で、当時の西小職員の方から 3 年生の総合学習で星ヶ峯について話をしてほしいと依頼を受け、資料集を再編し、今年も二回話をしています。

また、現在作成中の「星ヶ峯郷土誌」では星ヶ峯 40 年の歩みだけでなく、蕨野集落の方々の想いや暮らしぶりを取り入れた郷土誌にしようと、編集委員長として多くの方々の協力を得ながら原稿を執筆中です。

この郷土誌が、「このことは初めて知った。初期の星ヶ峯はこうだったのか。」「蕨野の方々の思いは…。これからの星ヶ峯は…。」など皆さまの星ヶ峯に対する理解や愛着が深まり、そして意識を高めるものになれば幸いです。



元小学校校長  
塚田 純也

# 子育てサロン・・・ほほえみ・・・

## 「小運動会は楽しいな!」



10 月 26 日の子育てサロンは、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の解除に伴い、久しぶりの開催とのことでした。

7 カ月の赤ちゃんから 3 歳の子ども達が賑やかに走り回り、ハイハイの赤ちゃんはニコニコしながらお友達に手を伸ばしたりと、温かい雰囲気の中での始まりでした。

先ず、10 時からは「子ども劇場」の唐仁原さんによるわらべ歌に合わせてのお手玉遊び、膝の上で親子顔を見合わせて子ども達は大喜びです。その後は、「小運動会」です。松青保育園の先生によるプログラムが準備され、タンバリンにタッチしての全員お返事遊びからボールを使っての玉入れや障害物競走、お土産をゲットするゲームと盛り沢山でした。

保護者の方々がジェスチャーゲームで、スタッフの皆さんと一緒に、はてなと首をひねったりガッツポーズが出たりと賑やかなひと時を過ごされました。

また、パパやおばあちゃんも一緒に参加されて和やかな、まさにほほえみの会に拍手です。

季節に合わせての楽しいメニューとスタッフの皆さんの心温まるおもてなしに感動でした。

月 1 回ではありますが子育てでお友達を作りたい方、ぜひ参加して楽しい時間を過ごされますようお願いしています。



新型コロナ感染拡大防止の為、行事は変更になる場合があります。

### <これからの日程>

- 1 月 25 日 (火) 親子ふれあい遊び
- 2 月 22 日 (火) 手形べったん 親子ふれあい遊び
- 3 月 22 日 (火) 閉所式 親子ふれあい遊び
- 4 月 26 日 (火) 開所式・ふれあい遊び

### <場 所>

【星ヶ峯福祉館 2 階】  
10 時～12 時  
☎ 264-4416

### <対 象>

0 歳から 3 歳までの  
お子さんとその保護者

参加は無料ですが、材料代として 1 家族 300 円  
(1 年に 1 回)頂きます。

《サロンへの問合せ先》  
☎ 265-1790 (肥田木)

見学者より

「星ヶ峯福祉マップ」はお手元にとどきましたか。  
東西両校区の社会福祉協議会とコミュニティ協議会で作った福祉マップは、四～五年毎に更新されます。目に付くところに貼って、いざという時に活用いただければと思います。



(編集委員による写真展示)

また、各町内会や施設、事業所の原稿作成や資料収集では、団地住民の方々や団地周辺の皆さま方のご協力をいただき有難うございました。

今年の春には、学校などの教育関係団体や各町内会、施設、事業所への配布を予定しています。楽しみにお待ちください。

なお、問い合わせなどは、星ヶ峯西校区コミュニティ協議会事務局までお願いします。  
☎ 099-800-4715

## 「星ヶ峯郷土誌」

塚田編集委員長にも郷土誌についてふれて頂きましたが、足掛け 2 年にわたり東西両校区のコミュニティ協議会が中心となり実行委員会を立ち上げ、編集作業を進めてきました。おおもとなったのは塚田編集委員長が作成されていた資料集でした。これを提供下さり、とても助かりました。



## ボランティア活動 (民生委員・児童委員)

### 星ヶ峯西小学校で草取り 10/13

今回星ヶ峯西小校庭の「築山周辺の草取り」を、午後から小 1 時間ほど行いました。児童の皆さんから休み時間に「こんにちは」と声を掛けてもらい、こちらも手を動かしながらあいさつをかえました。お互いに顔を覚えて貰えるような交流ができてよかったと思っています。

民生委員・児童委員は星ヶ峯西校区に 10 名と主任児童委員が 1 名で活動しています。昨年からの新型コロナウイルス感染拡大防止の為、地域の皆さんとの関りがあまり持てずに申し訳ありません。

そんな中ではありますが、初夏の頃の小中学校正門や裏門での「朝の声掛け運動」では、私達の方が児童生徒の皆さんから元気を貰っています。

保護者の車での送迎マナーに対し、注意喚起等を学校や交番と情報交換しながら見守り活動をしています。

